

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

皆さん、ご苦勞様でございます。

これより、令和7年2月臨時会を開会いたします。

出席議員も定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は、議事日程第1号によって進めます。

まず、日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
2番 伊藤浩議員、3番 鈴木由美子議員、4番 土屋範晃議員、以上の3名を指名いたします。

次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。
議会運営委員長の報告を求めます。星川議会運営委員長。

〔議会運営委員長 星川 薫 議員 登壇〕

◎議会運営委員長（星 川 薫 議員）

議会運営委員会の審査の結果についてご報告申し上げます。

去る2月5日、招集告示になりました今臨時会に係る議会運営委員会を、2月10日、市役所会議室において開催し、当局から、総務課長並びに財政課長の出席を求め提出議案の概要を聴取しながら、会期及び議事日程について、慎重に審査を行ったところであります。

その結果、今臨時会の会期につきましては、皆様方のタブレットに掲載しております会期・議事日程表のとおり、本日1日限りとすることに、意見の一致をみた次第であります。

何とぞ、当委員会の決定に対し、議員各位のご賛同をお願い申し上げ、ご報告といたします。

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

お諮りいたします。ただ今、星川議会運営委員長からの報告のとおり、会期は本日1日限りとすることに、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

ご異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日限りと決定いたしました。

次に、日程第3、諸般の報告であります。事務局長に報告いたさせます。事務局長。

◎事務局長（菅 原 幸 雄 君）

諸般の報告をいたします。

監査委員長より議長あてに、地方自治法第235条の2第3項の規定により、1月に実施しました例月出納検査の結果報告について、その写しをタブレットに掲載しておりますので、ご参照願います。

以上で報告を終わります。

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

以上で諸般の報告を終わります。

続いて、議案の上程を行います。

日程第4、議第1号「令和6年度尾花沢市一般会計補正予算第11号」の1件を上程いたします。

これより、提案理由の説明を求めます。市長。

〔市長 結城 裕 君 登壇〕

◎市 長（結 城 裕 君）

今臨時会に提案いたしました議案の概要について説明いたします。

議第1号「令和6年度尾花沢市一般会計補正予算第11号」についてであります。既定の歳入、歳出予算の総額にそれぞれ1億1,535万1千円を追加し、予算の総額を171億1,648万3千円とするものです。歳出については、今後の降雪に備えた道路および各公共施設の除排雪経費のほか、除雪サービス事業、中小企業者等除雪経費助成金を追加し、歳入については、地方交付税により予算を調製するものです。

以上が、今臨時会に提案いたしました議案の概要であります。審査の過程におきまして、必要に応じて関係課長より説明いたさせますので、慎重なご審議の上、原案どおりご可決くださいますようお願い申し上げます。説明を終わります。

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

続いて、議案の審議を行います。

お諮りいたします。日程第5、議第1号「令和6年度尾花沢市一般会計補正予算第11号」の1案件の審議については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

ご異議なしと認めます。よって、議案の審議については、委員会付託を省略することに決しました。

次に、日程第5、議第1号「令和6年度尾花沢市一般会計補正予算第11号」を議題といたします。

これより質疑に入ります。ご質疑ありませんか。伊藤議員。

◎2番（伊 藤 浩 議員）

1点お伺いをいたします。補正予算書の道路維持費でございますが、この中で、市道の除排雪費の現状と今後の見通し等についてお伺いをいたします。

◎議 長（菅 野 修 一 議員）

建設課長。

◎建設課長（鈴 木 敏 君）

除排雪経費の、今の時点での現状でございますけれ

ども、5億5,000万円の予算のうち約本日の見込みでありますけれども、5億1,000万円ほど執行している状況となっております。今後の除排雪に対応するため、1億円のほうを補正をお願いするものになります。また、来週以降も先週と同様の寒波が来るような報道もございますので、また3月以降の排雪なども影響してくることも考えられることから、3月補正のほうでも補正予算のほうも検討させていただいているところであります。以上です。

◎議長（菅野修一議員）

伊藤議員。

◎2番（伊藤浩議員）

今まで消化した分の金額っていうのは把握されていませんか。

◎議長（菅野修一議員）

建設課長。

◎建設課長（鈴木敏君）

5億5,000万円の予算のうち、5億1,000万円ぐらいになってございます。

◎議長（菅野修一議員）

その他ございませんか。鈴木由美子議員。

◎3番（鈴木由美子議員）

除雪サービス事業についてお尋ねいたします。今回、この除雪券をいつ、どのような方法で配布されるのでしょうか。

◎議長（菅野修一議員）

福祉課長。

◎福祉課長（本間孝一君）

今回、補正をお願いしている件でありますけれども、来週中に、民生委員の方を通して配布させていただく予定でございます。以上です。

◎議長（菅野修一議員）

鈴木由美子議員。

◎3番（鈴木由美子議員）

この度は、豪雪対策本部が設置されておりまして、こちらの事業は緊急対策であると認識しております。今、民生委員さんの配布とおっしゃられておりましたけれども、これ民生委員さんはもとより、市民、もちろん業者さんすべての方がご苦労されている状況でありますので、券での配布では、事務手続きがいろいろお手数をおかけするケースが多くなっているのではないかと思いますので、事務手続きの簡略化を図るために、この度は現金支給してはいいかがかと思っておりますけれども、いかがお考えでしょうか。

◎議長（菅野修一議員）

福祉課長。

◎福祉課長（本間孝一君）

迅速な対応ということで、来週、民生委員の方を通して配布するというところでございますけれども、なお来週中には何とか配布させていただいて、早急に対応したいと思っております。よろしくお願いいたします。

◎議長（菅野修一議員）

鈴木由美子議員。

◎3番（鈴木由美子議員）

今豪雪で、雪下ろし等も順番待ちでなかなか順番回ってこなくて、大量の雪が積もっているお宅もいっぱい見受けられます。そのような状況でありますので、除雪券の申請をするための登録業者さんだけではなくて、一般の方とかのお手伝いも含めてお願いしている状況でありますので、そういった方は、あの登録していない方でも除雪はしておりますので、この除雪券の申請には、なかなか難しいものがあるというのが現状でありますので、その辺のところもご検討いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

◎議長（菅野修一議員）

その他ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅野修一議員）

質疑もないようですので、これより議第1号を採決いたします。本案を原案のとおり決するにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎議長（菅野修一議員）

ご異議なしと認めます。よって議第1号は原案のとおり決しました。

以上で本臨時会に付議されました議案の審議は全部終了いたしました。これをもちまして、令和7年2月臨時会を閉会いたします。大変ご苦労様でございました。

閉会 午後1時13分